

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 016	提案機関名 (一社) 神奈川県園芸協会 (県植木生産組合連合会)
要望問題名 街路樹等市街地緑化での樹種選定や樹形管理等の再検討	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 街路樹等市街地の緑化について、既に40~50年を越える樹種もあり、管理方法の問題から、市街地の緑化の在り方が問われてきている。一部では自然植生にも配慮し、在来植物を利用した市街地再開発の緑化も行われている。市街地緑化での樹種選定や利用し易い仕立て方、樹形管理等の在り方の再検討が必要である。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2~3年以内 <input type="checkbox"/> ③4~5年以内 <input type="checkbox"/> ④5~10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	ご要望いただいた課題のうち、樹形管理方法と仕立て方につきましては、現地の状況に即した個別対応が必要と考えられます。市街地のどのような場所に植栽する樹種を選定するのか具体的に事例に対しては普及担当と共に現地指導で対応します。樹種選定につきましては、「都内街路における高木間植栽に適した中木樹種の選定(東京都)」など、他研究機関における成果があります。今後も継続的に情報を収集して随時情報を提供します。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2~3年以内 <input type="checkbox"/> ③4~5年以内 <input type="checkbox"/> ④5~10年以内		
備考			